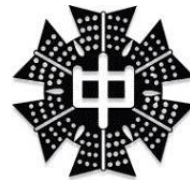


檜中だより



令和6年度 第10号
令和7年 2月4日発行
檜原学園檜原中学校

《冬 萌》

校長 中村 祐子



1月13日には、令和7年度檜原村成人式「二十歳のつどい」が挙行されました。当日は、二十歳を迎えた7名が参加されました。二十歳を迎えての思いを一人一人が語る場面があったり、お世話になった先生方からのメッセージ動画（抜粋）を参列者と共に観たりしました。主役席のすぐ後ろに家族席が設けられており、檜原村ならではの心温まる成人式でした。小中学校での経験が現在の自分に役立っていることをスピーチで話されていました。同日夜には、私が管理職になる前に、中1、中2と二年間授業を受け持っていた生徒たちも二十歳を迎え、「つどう会」に招かれました。あれから6年経ち、すっかり大人に成長してしまっていて、「え〜と、あなたはどなた？」という状態でしたので、一人一人に名乗ってもらい、卒業アルバム写真で確認して当時を思い起こすことを繰り返しました。新型コロナウイルス感染拡大防止により簡略化した中学校卒業式、高校生活3年間も活動に制限があった世代ですが、皆、それぞれの夢に向かってたくましく進んでいました。「授業が楽しかった。今は、英語の教師を目指しています。」と語ってくれた生徒もいて、心に灯がともる時間となりました。私が教師を、しかも、中学校の教師を目指したのは、「多感な時期の生徒たちと接し、記憶に残る教師になりたい」との思いがあったから、という大切な「初心」を思い出させてくれた「つどい」でした。

冬に草や木の芽がわずかに萌えだしていることを「冬萌（ふゆもえ）」と呼びます。遠くから見ると枯れ木のように見える幹や枝にも、近づいてよく見てみると、新芽が用意されていることに気付かされます。草や木は、春になって突然、芽をふき、花を咲かせるのではなく、秋に葉を落とした後、冬の寒さに耐えながら春への準備をしているのです。私たち人間も同じく、大輪の花を咲かせるために、今、この時にできることに精一杯取り組み、辛いことも、楽しいことも全てを糧としていきましょう。

最後に私の好きな百人一首を紹介します。

第15番



君がため 春の野に出でて 若菜摘む
わが衣手に 雪は降りつつ

光孝天皇

〈現代語訳〉 あなたにさしあげるため、春の野原に出かけて若菜を摘んでいる私の着物の袖に、雪がしきりに降りかかってくる。

2月の予定

2月の功-働-か-り-来校日 (6日、13日、20日)

3日 (月) 朝礼、安全指導	14日 (金) ④合同音楽
4日 (火) 入学生保護者会、⑥新入生数学体験授業	19日 (水) ③合同音楽、⑤道徳 [いじめ]
5日 (水) 3時間授業、③合同体育	21日 (金) 都立前期・一次入試
6日 (木) ④合同体育	西多摩技家作品展【あきる野ルピア】～25日 (火)
7日 (金) ⑤⑥子ども国際交流音楽祭、漢字検定	24日 (月) 振替休日
10日 (月) ②ESAT-J YEAR1 ③ESAT-J YEAR2	25日 (火) 学年末試験1、4時間授業
食育 (1年)	26日 (水) 学年末試験2、4時間授業
11日 (火) 建国記念の日	27日 (木) 学年末試験3、校外学習 (ひのき)
12日 (水) 食育 (2年)、専門委員会	学習発表会実行委員会
13日 (木) 食育 (3年)、学習発表会実行委員会	28日 (金) ①～⑤実力テスト (1. 2年)

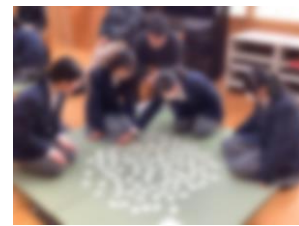
1/10 (金) 実施 百人一首大会〔担当 国語科 石川 千春〕

今年も盛り上がりました 新春恒例の百人一首大会！

「ひさかたの～光のどけき 春の日に～ しづ心なく 花の散る～らむ～」

バシッ、バシッと畳をたたく音と歓声に会場は包まれました。去る1月10日

(金) 本校オープンスペースにおいて、百人一首大会が行われました。全校生徒が7つのブースに別れて熱戦を繰り広げました。読み手が上の句を読み始めると同時に、真剣な様子で札を探し当てていました。1回戦、2回戦、決勝戦を勝ち抜いた3年生の●●●●●さんが昨年に引き続き優勝し2連覇を果たしました。準優勝は3年生の●●●●●さん、そして2年生の●●●●●さんが3位に輝きました。表彰式までの間に先生も参加するエキシビジョンマッチも行いました。とても盛り上がりると同時に親睦を図るよい機会になりました。今回の百人一首大会を機に、古典に親しむきっかけになればと思います。来年も百人一首大会は行われます。今から少しずつ札を覚えてみてはいかがでしょうか。

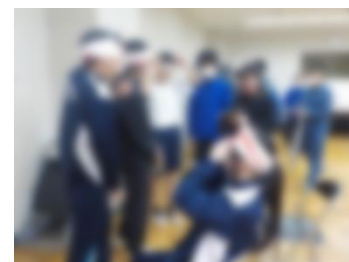
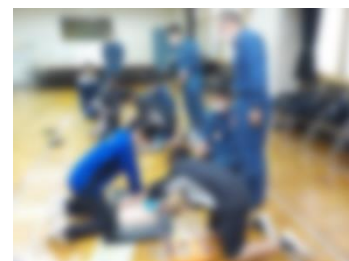


1/29 (水) 実施 応急救護講習会〔担当 体育科 吉井 勇登〕

29日(水)は、「心肺蘇生法についての実習を通して、その意義を理解するとともに、応急手当の基本を身に付けること」を目的として、応急救護講習会を実施しました。講師には、秋川消防署檜原出張所から消防隊の方々をお招きし、各学年丁寧に指導していただきました。

どの生徒も傷病者を発見してからAEDの使用までスムーズに実施することができていました。学年が上がるにつれて、動きに無駄がなくなり、3年間の積み重ねが活かされていました。

また、2,3年生は三角巾を使用しての止血や応急手当にも挑戦しました。『いざ』という時がないのが一番だと思います。しかし、実際に応急手当を必要とする場面に遭遇することがあれば、率先して行動できる人であってほしいなと思います。

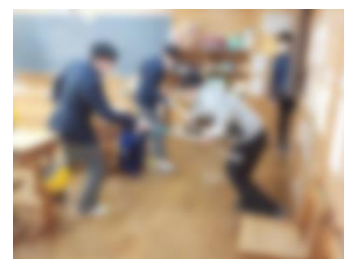


1/31 (金) 実施 避難訓練〔不審者対応訓練〕〔担当 生活指導部 林田 武久〕

31日(金)は、校内に不審者が侵入した際、教職員が生徒の安全確保のために緊急通報や誘導等が速やかにできるように、また生徒が速やかに自らの危険を回避する力を身に付けることを目的として、不審者対応訓練を行いました。今回は授業中に不審者が侵入したことを想定して、教職員が不審者に対応した後、さすまたで確保し、生徒は授業者と教室でドアやカーテンを閉め、電気を消して籠城する、という訓練内容でした。

その後、生徒自身も「さすまた」さすまたを使用する体験をしました。どの生徒も、真剣に訓練に取り組むことができていました。

学校に不審者が侵入する事件は過去に何件もあり、中には凄惨な事件もありました。命に関わることなので、自分には関係ないと思わず自分事として捉えて、今後も真剣に取り組んでほしいと思います。



檜原中学校のホームページアドレス <https://rlco.jp/hinoharachuugakkou/>

今年度より月行事予定表(家庭配布用)は、前月の月末に配付いたします。地域等の方におかれましてはHPをご覧ください。